

受益者のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、ご投資頂いておりますNNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド(ラップ専用)、NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド・プレミアム(ラップ専用)は2023年4月19日に繰上償還いたしました。

当ファンドは、世界(日本を含む)の株式、債券、通貨、コモディティ、不動産、キャッシュなど様々な資産、デリバティブ(ロング／ショート)等に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

受益者の皆様にはご愛顧賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド(ラップ専用)

第5期末(2023年4月19日)	
償還価額	11,569円78銭
純資産総額	0.12百万円
騰落率	13.6%

NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド・プレミアム(ラップ専用)

第5期末(2023年4月19日)	
償還価額	7,553円92銭
純資産総額	0.08百万円
騰落率	-26.5%

NNファースト・クラス・ トータル・リターン・ファンド (ラップ専用)

NNファースト・クラス・ トータル・リターン・ファンド・ プレミアム (ラップ専用) 追加型投信／内外／資産複合

交付償還運用報告書

第5期(償還日：2023年4月19日)

作成対象期間：2022年4月21日～2023年4月19日

NNインベストメント・パートナーズ株式会社
東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号 渋谷スクランブルスクエア



ホームページ

www.nnip.co.jp



電話番号

03-4567-0653

(営業日の9:00～17:00)

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)については、弊社ホームページに掲載しています。また、運用報告書(全体版)をご請求される方は販売会社までご連絡ください。

運用経過の説明

NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド(ラップ専用)

① 基準価額等の推移(第5期：2022年4月21日～2023年4月19日)



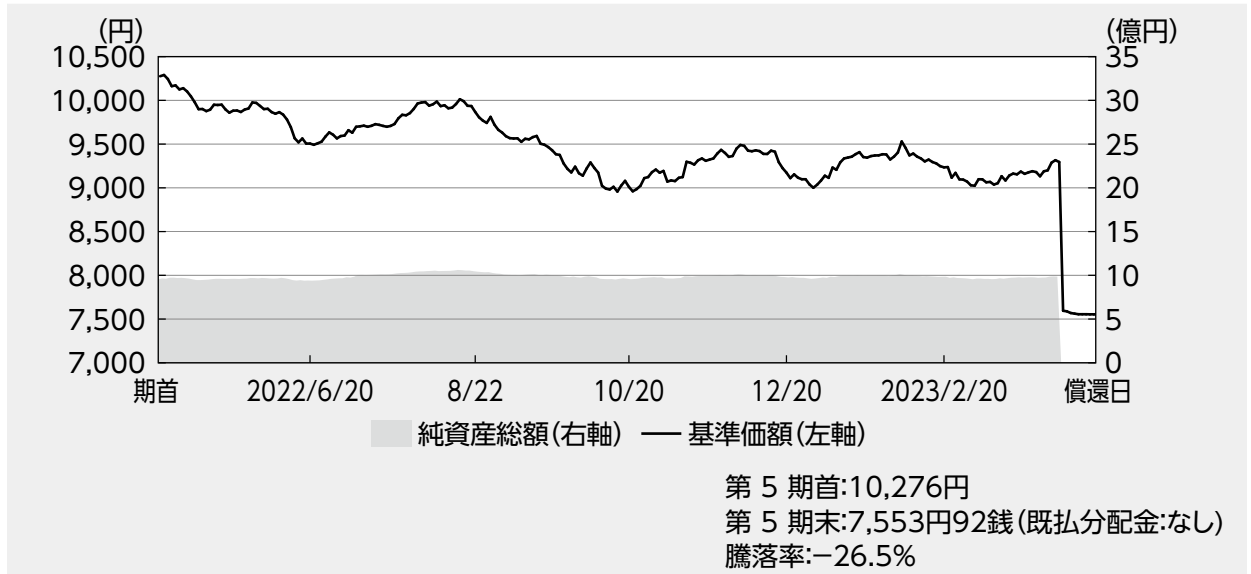
② 基準価額の主な変動要因

前期末10,189円であった基準価額は、株式の下落や債券利回りが上昇したこと(債券価格が下落したこと)などから、2023年4月5日に9,341円となりました。その後、大口解約に対応するために主要投資対象の外国投資信託の換金手続きを行いました。外国投資信託の計上処理により基準価額が上昇し、償還価額は11,569円78銭となりました。

運用経過の説明

NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド・プレミアム(ラップ専用)

① 基準価額等の推移(第5期：2022年4月21日～2023年4月19日)



② 基準価額の主な変動要因

前期末10,276円であった基準価額は、株式の下落や債券利回りが上昇したこと(債券価格が下落したこと)などから、2023年4月5日に9,295円となりました。その後、大口解約に対応するために主要投資対象の外国投資信託の換金手続きを行いました。外国投資信託の計上処理により基準価額が下落し、償還価額は7,553円92銭となりました。

③ 1万口当たりの費用明細

NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド(ラップ専用)

項 目	第5期		項目の概要
	(2022年4月21日～2023年4月19日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	8 円	0.088%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,504円です。
（投信会社）	（ 5）	（0.055）	ファンドの運用、基準価額の算出、法定書類の作成等の対価です。
（販売会社）	（ 1）	（0.011）	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での ファンドの管理等の対価です。
（受託会社）	（ 2）	（0.022）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価です。
(b) その他費用	5	0.055	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（その他）	（ 5）	（0.055）	その他費用はファンドの信託事務に要する諸費用（監査費用、目論見 書作成費用、運用報告書作成費用等）です。
合計	13	0.143	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は当ファンドが組み入れているNN短期債券マザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券(NN短期債券マザーファンドを除く)が支払った費用を含みません。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目毎に円未満は四捨五入しております。

NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド・プレミアム(ラップ専用)

項 目	第5期		項目の概要
	(2022年4月21日～2023年4月19日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	8 円	0.088%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,474円です。
（投信会社）	（ 5）	（0.055）	ファンドの運用、基準価額の算出、法定書類の作成等の対価です。
（販売会社）	（ 1）	（0.011）	購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内での ファンドの管理等の対価です。
（受託会社）	（ 2）	（0.022）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価です。
(b) その他費用	5	0.055	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（その他）	（ 5）	（0.055）	その他費用はファンドの信託事務に要する諸費用（監査費用、目論見 書作成費用、運用報告書作成費用等）です。
合計	13	0.143	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は当ファンドが組み入れているNN短期債券マザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券(NN短期債券マザーファンドを除く)が支払った費用を含みません。

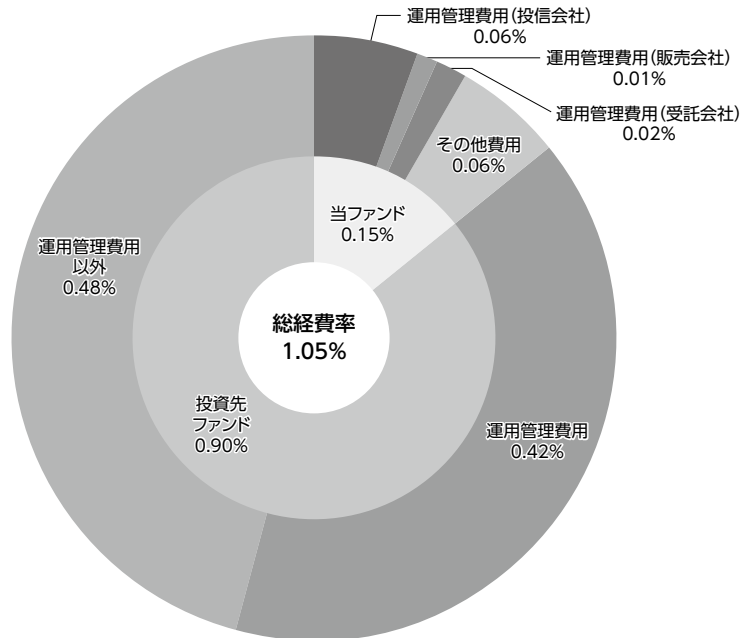
(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目毎に円未満は四捨五入しております。

(参考情報)

○総経費率:NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド(ラップ専用)

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した経費率(年率)は1.05%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	1.05
①当ファンドの費用の比率	0.15
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.42
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.48

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(NN短期債券マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、NN短期債券マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なります。

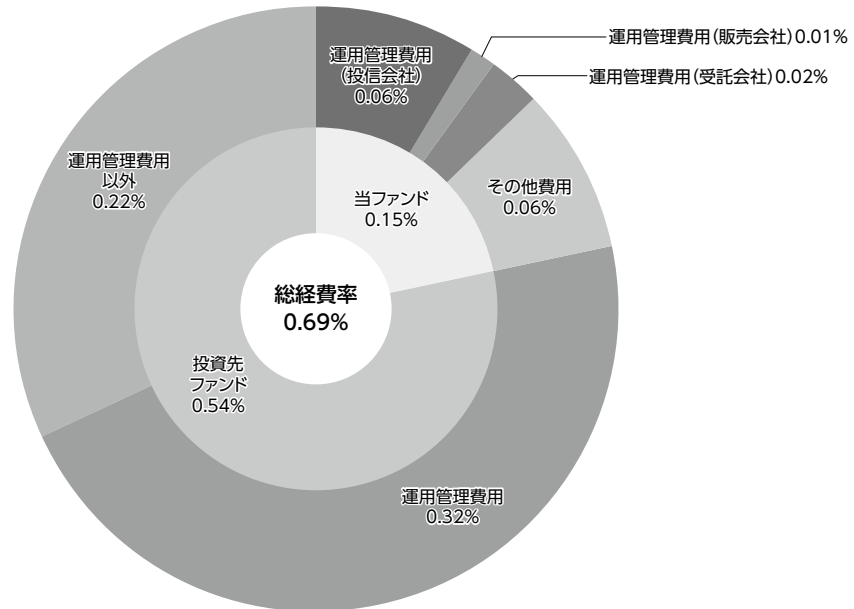
(注7) 投資先ファンドの費用は「ゴールドマン・サックス・ファンズⅢーゴールドマン・サックス・グローバル・フレキシブル・マルチ・アセット一年2回分配シェア・クラスI(円ヘッジ)」をシェアクラスとして含む「ゴールドマン・サックス・ファンズⅢーゴールドマン・サックス・グローバル・フレキシブル・マルチ・アセット」の直近の決算期の財務書類を用いて算出したものです。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(参考情報)

○総経費率:NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド・プレミアム(ラップ専用)

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した経費率(年率)は0.69%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	0.69
①当ファンドの費用の比率	0.15
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.32
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.22

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(NN短期債券マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、NN短期債券マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なります。

(注7) 投資先ファンドの費用は「ゴールドマン・サックス・ファンズⅢーゴールドマン・サックス・グローバル・フレキシブル・マルチ・アセット・プレミアムー年2回分配シェア・クラスI(円ヘッジ)」をシェアクラスとして含む「ゴールドマン・サックス・ファンズⅢーゴールドマン・サックス・グローバル・フレキシブル・マルチ・アセット・プレミアム」の直近の決算期の財務書類を用いて算出したものです。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド(ラップ専用)

4 最近5年間の基準価額等の推移



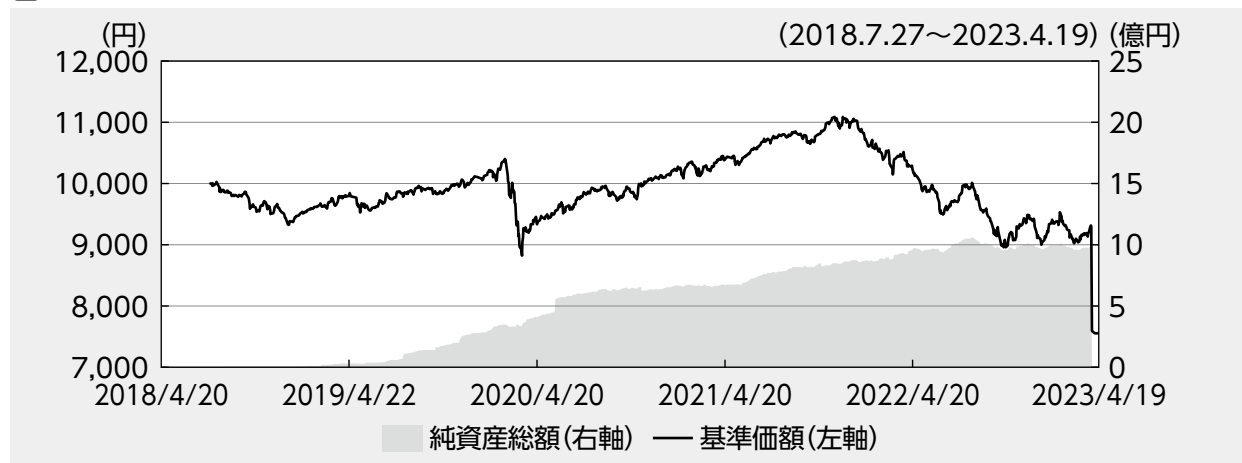
決算日	2018年7月27日 (設定日)	2019年4月22日	2020年4月20日	2021年4月20日	2022年4月20日	2023年4月19日 (償還日)
基準価額(円)	10,000	9,963	9,717	10,465	10,189	11,569.78
期間分配金合計(税込み)(円)	—	0	0	0	0	0
騰落率(%)	—	△0.4	△2.5	7.7	△2.6	13.6
純資産総額(百万円)	1	4	104	69	187	0.12

(注1) 設定日の基準価額は当初設定時の価額を記載しております。

(注2) 当ファンドの値動きに対応する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド・プレミアム(ラップ専用)

④ 最近5年間の基準価額等の推移



決算日	2018年7月27日 (設定日)	2019年4月22日	2020年4月20日	2021年4月20日	2022年4月20日	2023年4月19日 (償還日)
基準価額(円)	10,000	9,796	9,456	10,421	10,276	7,553.92
期間分配金合計(税込み)(円)	—	0	0	0	0	0
騰落率(%)	—	△2.0	△3.5	10.2	△1.4	△26.5
純資産総額(百万円)	1	30	410	674	952	0.08

(注1) 設定日の基準価額は当初設定時の価額を記載しております。

(注2) 当ファンドの値動きに対応する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

5 投資環境

【市況動向】

期首から2022年9月にかけて、高水準のインフレに対する欧米中銀のタカ派姿勢を背景に市場センチメントは悪化しました。2月後半に端を発したロシアのウクライナ侵攻を中心とした地政学的リスクは、幅広い商品の需給不均衡を生み出し高インフレの要因となりました。その後欧米中銀が相次いで大幅な利上げを行ったことや、FOMC(米連邦公開市場委員会)の政策金利見通しが金融引き締めが長期化を示したこと、また9月に英国の財政悪化懸念から英国債の金利が急騰(価格は急落)したこと等から、主要国の長期国債金利は大幅に上昇(価格は大幅に下落)しました。同時に、急速な利上げによる景気後退懸念が高まりました。

10、11月は、FRB(米連邦準備制度)の金融政策がよりバランスをとれたものであったことやインフレがピークを示す兆候がみられたことなどを背景に、市場のリスク選好が高まりました。しかし12月に入ると、年末にかけて市場の流動性が低下する中、FRBが2023年の政策金利見通しを引き上げたことで「金融引き締めが長期化する」との警戒感が強まり、リスクオフの流れとなりました。1月以降は中央銀行の金融政策動向に左右され、市場は方向感の定まらない展開が続きました。3月には米銀2行が相次いで破綻したことを受けて世界的な金融不安が一時急速に高まったものの、当局の迅速な対応により、市場への影響は限定的となりました。

6 ファンドのポートフォリオ

【NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド(ラップ専用)】

期首時点で当ファンドはゴールドマン・サックス・ファンズⅢーゴールドマン・サックス・グローバル・フレキシブル・マルチ・アセットー年2回分配シェア・クラスI(円ヘッジ)投資証券を98.0%組入れていましたが、償還日現在においてはコール・ローン等の短期金融資産のみを保有しています。

【NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド・プレミアム(ラップ専用)】

期首時点で当ファンドはゴールドマン・サックス・ファンズⅢーゴールドマン・サックス・グローバル・フレキシブル・マルチ・アセット・プレミアムー年2回分配シェア・クラスI(円ヘッジ)投資証券を97.1%組入れていましたが、償還日現在においてはコール・ローン等の短期金融資産のみを保有しています。

7 ベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりませんので該当事項はありません。

お知らせ

ゴールドマン・サックス・グループは、NNグループの資産運用部門であるNN インベストメント・パートナーズ(NN IP)の買収手続きを2022年4月11日に完了し、これにより、NN IPは、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントのグループ会社となりました。

これに伴い、当ファンドが主要投資対象とする投資信託証券のファンドの名称および投資顧問会社の商号が2023年3月6日付で変更になりました。

主要投資対象ファンドの名称

変更前	変更後
NN(L) ファースト・クラス・マルチ・アセットー年2回分配シェア クラスI(円ヘッジ)	ゴールドマン・サックス・ファンズⅢーゴールドマン・サックス・グローバル・フレキシブル・マルチ・アセットー年2回分配シェア・クラスI(円ヘッジ)
NN(L) ファースト・クラス・マルチ・アセット・プレミアムー年2回分配シェア クラスI(円ヘッジ)	ゴールドマン・サックス・ファンズⅢーゴールドマン・サックス・グローバル・フレキシブル・マルチ・アセット・プレミアムー年2回分配シェア・クラスI(円ヘッジ)

主要投資対象ファンドの投資顧問会社の商号

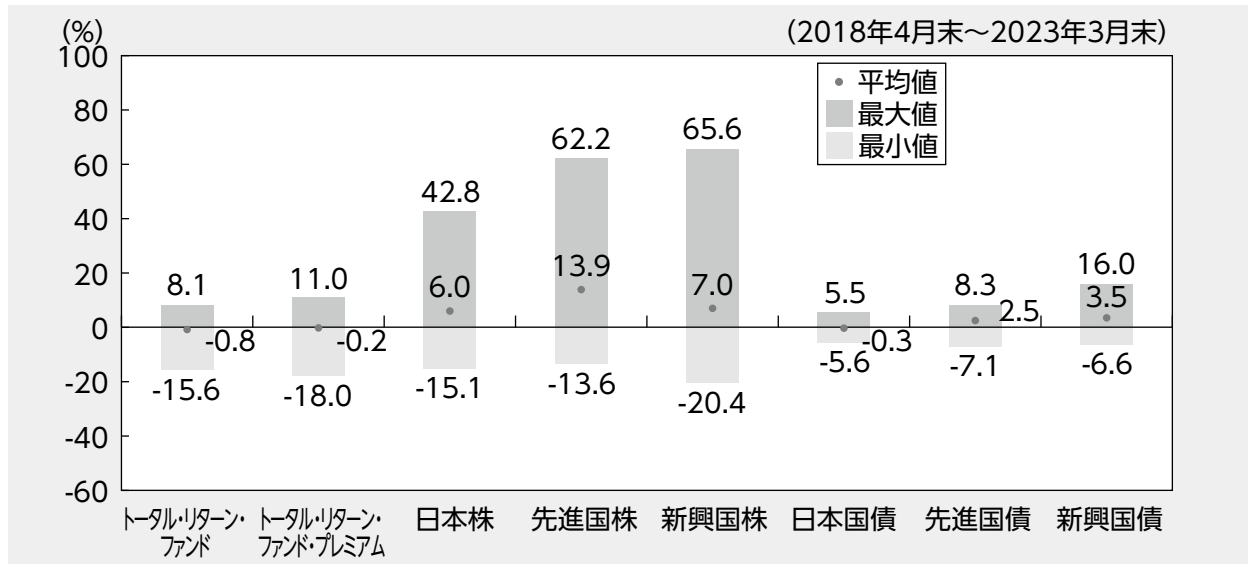
変更前	変更後
NNインベストメント・パートナーズB.V.	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・ビー・ブイ

※NNインベストメント・パートナーズ・ノース・アメリカLLCについては、商号変更の予定はございません。

ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2023年4月19日まで(設定日:2018年7月27日)
運用方針	投資信託証券への投資を通じて世界(日本を含む)の株式、債券、通貨、コモディティ、不動産、キャッシュなど様々な資産、デリバティブ(ロング/ショート)等に投資します。また、NN短期債券マザーファンドにも投資します。
主要投資対象	NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド(ラップ専用) ゴールドマン・サックス・ファンズⅢーゴールドマン・サックス・グローバル・フレキシブル・マルチ・アセットー年2回分配シェア・クラスI(円ヘッジ) 投資証券を主要投資対象とします。 NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド・プレミアム(ラップ専用) ゴールドマン・サックス・ファンズⅢーゴールドマン・サックス・グローバル・フレキシブル・マルチ・アセット・プレミアムー年2回分配シェア・クラスI(円ヘッジ) 投資証券を主要投資対象とします。 ゴールドマン・サックス・ファンズⅢーゴールドマン・サックス・グローバル・フレキシブル・マルチ・アセットー年2回分配シェア・クラスI(円ヘッジ) ①株式、債券、キャッシュ、通貨、コモディティ、不動産など様々な資産、デリバティブ等に投資します。 ②世界各国の通貨建ての資産に投資を行います、為替ヘッジについては、ポートフォリオレベルでは、ユーロベースでのリターンを追及するため、対ユーロでの為替ヘッジを行います(投資戦略上、為替ヘッジを行わない通貨もあります)。さらにシェアクラスレベルにおいて、ユーロベースのポートフォリオに対して対円で為替ヘッジを行います(ポートフォリオにおいて、対ユーロで為替ヘッジを行わない通貨については、対円でも為替リスクがあります)。 ゴールドマン・サックス・ファンズⅢーゴールドマン・サックス・グローバル・フレキシブル・マルチ・アセット・プレミアムー年2回分配シェア・クラスI(円ヘッジ)
運用方法(組入制限)	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
分配方針	分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当収入(繰越分を含みます。)および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。収益分配にあてず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき運用を行います。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- * 上記のグラフは、当ファンドについては設定日(2018年7月27日)以降、代表的な資産クラスの指数については過去5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値、最大値、最小値を表記したものです。
- * すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 上記のグラフのうち、当ファンドについては分配金(税込み)を再投資したものとみなして計算した年間騰落率を記載しており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なります。
- * 上記の騰落率は、直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

〈代表的な各資産クラスの指数〉

日 本 株…Morningstar 日本株式指数

日本国債…Morningstar 日本国債指数

先進国株…Morningstar 先進国株式指数(除く日本)

先進国債…Morningstar グローバル国債指数(除く日本)

新興国株…Morningstar 新興国株式指数

新興国債…Morningstar 新興国ソブリン債指数

※全て税引前の利子・配当込みの指数値を使用しています。海外資産の指数については、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数値を使用しています。

〈各指数の概要〉

日 本 株 : Morningstar 日本株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本に上場する株式で構成されています。

先進国株 : Morningstar 先進国株式(除く日本)指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本を除く世界の先進国に上場する株式で構成されています。

新興国株 : Morningstar 新興国株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、世界の新興国に上場する株式で構成されています。

日本国債 : Morningstar 日本国債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本の国債で構成されています。

先進国債 : Morningstar グローバル国債(除く日本)指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本を除く主要先進国の政府や政府系機関により発行された債券で構成されています。

新興国債 : Morningstar 新興国ソブリン債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、エマージング諸国の政府や政府系機関により発行された米ドル建て債券で構成されています。

《重要事項》

当ファンドは、Morningstar, Inc.、又はイボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社を含むMorningstar, Inc.が支配する会社(これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」と言います)が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。Morningstarグループは、投資信託への一般的な投資の当否、特に当ファンドに投資することの当否、または当ファンドが投資対象とする市場の一般的な騰落率と連動するMorningstarのインデックス(以下「Morningstarインデックス」と言います)の能力について、当ファンドの受益者又は公衆に対し、明示又は黙示を問わず、いかなる表明保証も行いません。当ファンドとの関連においては、委託会社とMorningstarグループとの唯一の関係は、Morningstarのサービスマークおよびサービス名並びに特定のMorningstarインデックスの使用の許諾であり、Morningstarインデックスは、Morningstarグループが委託会社又は当ファンドとは無関係に判断、構成、算定しています。Morningstarグループは、Morningstarインデックスの判断、構成又は算定を行うにあたり、委託会社又は当ファンドの受益者のニーズを考慮する義務を負いません。Morningstarグループは、当ファンドの基準価額および設定金額あるいは当ファンドの設定あるいは販売の時期の決定、または当ファンドの解約時の基準価額算出式の決定あるいは計算について責任を負わず、また関与しておりません。Morningstarグループは、当ファンドの運営管理、マーケティング又は売買取引に関連していかなる義務も責任も負いません。

Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータの正確性および／又は完全性を保証せず、また、Morningstarグループは、その誤謬、脱漏、中断についていかなる責任も負いません。Morningstarグループは、委託会社、当ファンドの受益者又はユーザー、またはその他の人又は法人が、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータを使用して得る結果について、明示又は黙示を問わず、いかなる保証も行いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータについて明示又は黙示の保証を行わず、また商品性あるいは特定目的又は使用への適合性に関する一切の保証を明確に否認します。上記のいずれも制限することなく、いかなる場合であれ、Morningstarグループは、特別損害、懲罰的損害、間接損害または結果損害(逸失利益を含む)について、例えこれらの損害の可能性を告知されていたとしても責任を負いません。

ファンドのデータ

NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド(ラップ専用)

① ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド等

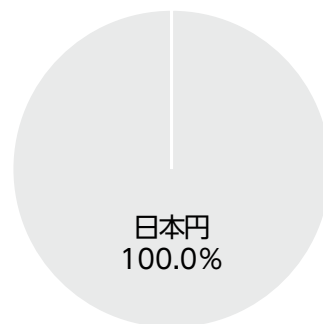
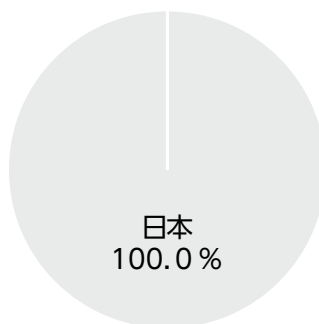
	第5期末(償還日)
	2023年4月19日
コール・ローン等、その他	100.0%

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

○資産別配分

○国別配分

○通貨別配分



② 純資産等

項目	第5期末
	2023年4月19日
純資産総額	123,755円
受益権総口数	106,964口
1万口当たり償還価額	11,569円78銭

※当期中における追加設定元本額は28,906,410円、同解約元本額は213,062,858円です。

ファンドのデータ

NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド・プレミアム(ラップ専用)

① ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド等

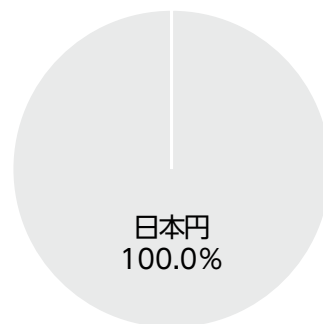
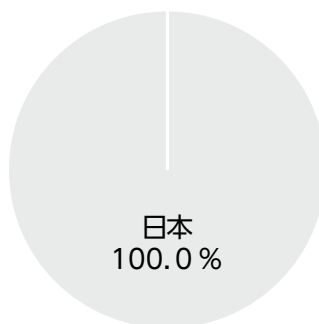
	第5期末(償還日)
	2023年4月19日
コール・ローン等、その他	100.0%

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

○資産別配分

○国別配分

○通貨別配分



② 純資産等

項目	第5期末
	2023年4月19日
純資産総額	81,086円
受益権総口数	107,343口
1万口当たり償還価額	7,553円92銭

※当期中における追加設定元本額は198,535,787円、同解約元本額は1,125,407,112円です。